

# 小学校学年別「作文指導文型」に関する研究(3)<sup>†</sup>

## —機能・文型ごとの使用文種・表現意図の検討—

成田 雅樹\*

秋田大学教育文化学部

この論文は、小学生が作文に使用する文型について、それぞれに適した文種、表現意図（表現する内容の種類）、題材例と指導上の留意点を述べるものである。「説明型」「説得型」「語り型」のすべての文種類別に共通する文型と、特に「語り型」に用いられる文型については、表に整理して示した。また特に「説明型」「説得型」に用いられる文型については、本文において適した文種、表現意図等の考察を述べた。指導上の留意点については、Ⅱ節で述べている。

**キーワード：**小学校，作文，文型，機能，文種，表現意図

### Ⅰ. はじめに

本論文は、平成25年度～27年度科学研究費補助金研究「小学校の学年別・文種別指導文型の設定と指導方法の開発」課題番号（25381160）の最終年度の研究結果をまとめたものである。本研究では、あらゆる具体的な文種を「説明型」「説得型」「語り型」の三つに類別し、研究年度ごとに各類別の範囲の調査・研究を進めてきた。

これまで、この年度ごとの研究結果を東京学芸大学国語国文学会（平成25年度）<sup>\*1</sup>や秋田大学教育文化学部附属教育実践研究支援センター（平成26年度）<sup>\*2</sup>の紀要論文として発表してきた。今年度はこれらの成果を踏まえて、小学生の作文に要する文型について、機能・文型ごとに使用頻度が高いと考えられる文種・表現意図を設定した。ここで言う文種は、本論文が参照しているNAEP（全米教育省の学力調査）におけるNarrativeType（語り型）・InformativeType（説明型）・PersuasiveType（説得型）ではなく、もっと具体的な文種（生活文、手

紙文、紹介文など）である。本研究ではこの他に、秋田大学教育文化学部附属小学校（平成26年当時）の中村玉緒教諭の協力を得て、平成26年度の公開研究協議会の授業を通して指導上の留意点を検討しているが、紙幅の都合により今回は割愛し、別の発表機会（研究成果報告の冊子）に譲ることとする。

本論文末の「表」に示す機能・文型は、平成26年度の論文に掲載した「語り型」の文種に用いられるものである。平成25年度の論文に掲載した「説明型・説得型」の文種に用いられる文型と共通するものと、新規に収集した文種を合わせたものである。したがって、平成25年度に扱った文型の一部が含まれていない。これらの使用文種・表現意図の扱いについては、Ⅱ-1で述べることとする。

「語り型」の文種には、「表」の「文種」に記載した通り、十数種の具体的な文種が含まれる。中には、書いた文章ではなく、スピーチや話し合いもある。その理由は、「語り型」の言語表現に要する生活叙述は、筆記と談話の両方に見られるからであり、文型の使用場面も両方であるからには、使用文種の設定も書いたものに限らない方が研究成果の活用に資すると考えたからである。またこの理由から、文型収集の資料を小学校国語教科書の「生活作文教材の児童作文例の本文」、「話すこと・聞くこと教材の生活叙述部分」、「読むこと教材の学習の手引き部分に

2015年12月22日受理

<sup>†</sup>How to teach sentence patterns in a Japanese composition class in elementary school: Examination of genres and types of content to be expressed in relation to functions and sentence patterns

\*Masaki NARITA, Faculty of Education and Human Studies, Akita University

ある感想や話し合いの様子の記事」とした。

平成26年度の論文において、今後の課題の一つとして、新規の機能・文型を含めたすべての機能・文型の番号のふり直し（機能番号+文型番号=4桁の識別番号）の必要を述べた。しかし、既存の機能・文型については番号を変えないこととした。番号を変えてしまうと、これまで発表した論文における番号との突き合わせが複雑になるからである。今回は新規の機能・文型の番号を、平成26年度設定の暫定的な「0」番からあらため、既存の機能・文型の末尾番号に続く番号とした。このため、既存の同一機能に含まれる文型の番号が連続していない。この詳細についてはⅡ-2で述べる。

## Ⅱ. 使用文種・表現意図等の検討

### 1. 欠番機能・文型について

平成25年度は、「説明型・説得型」文種について、全学年にわたって53機能・169文型を収集した。すべてを教科書等の文例から収集したわけではなく、文献から文例のない文型を収集した場合もあるため、文例数を示すことはできない。一方、本論文で示す文例（平成26年度収集）は、「語り型」文種について、同じく全学年にわたって収集したもので、東京書籍141、教育出版177、光村図書187、合計505である。平成25年度と平成26年度を比べると今回は収集できなかった機能・文型があることがわかる。

これら欠番の具体的な機能番号と文型番号は、平成26年度の論文の表1に示した。また詳細は平成25年度の論文の表1-(1)から(4)で確認できる。

これらの欠番の機能・文型は、「説明型・説得型」としては収集できたが、「語り型」としては収集できなかったものである。つまり、「説明型・説得型」に含まれる具体的な文種（説明文、解説文、報道文、意見文、観察記録文、調査報告文など）で使用する頻度が高いと判断できる。

今後はこれらについて、平成26年度の調査のように、光村図書、東京書籍、教育出版等の複数社の教科書から文例を収集する必要がある。その際には、上記の具体的な文種を扱った「書くこと教材」や、調査内容などをポスターセッションやパネルディスカッション、ディベート等で交流したり討議したりするための「話すこと・聞くこと教材」が有力な資料となるであろう。これら欠番の文型ごとの文種・表現意図の検討は今後の課題としたい。

### 2. 既存機能・文型と新規機能・文型について

既存の機能・文型は機能番号1～53、文型番号1～169である。本論文の「表」では、機能番号1～51（Ⅱ-1で述べた欠番を除く）、文型番号1～166（Ⅱ-1で述べた欠番を除く）である。

また、新規の機能・文型と既存機能の新規文型は、機能番号54～89、文型番号170～216が新規機能とその文型であり、文型番号217～292が既存機能の新規文型である。

以上の既存機能とその既存文型及び新規文型、新規機能とその文型についての使用文種、表現意図の設定は、「表」の通りである。

これ以後の論文本文においては、いくつか特徴のある機能・文型の使用文種及び表現意図についての考察と指導方法のポイントを述べる。文種の考察は「語り型」に限定せず、できるだけ「説明型・説得型」の場合にもふれる。その際、必要に応じて、文例を収集した教科書（「表」のM：光村図書、T：東京書籍、K：教育出版）や題材の偏り具合などにも言及する。なお、各機能・文型の考察末尾の「→」以下の記述は、文型の取り立て指導（直接指導）をする場合に、多くの文型の指導方法に共通するポイントとして押さえておきたい事柄である。

#### ●機能番号2「受益（相手側行為・自分側行為）」

29文例の収集があり、機能番号27（47文例）、25（41文例）に次いで3番目に文例が多い機能である。文種は多様であり、収集した教科書も多様である。あらゆる文種に使用できる文型であると言える。また相手側行為も自分側行為も表現意図のほとんどは「行動・したこと・すること」である。この文型の機能が他者とのやりとりに関わる具体的な行為の表現であるからであろう。1番の「受益」と関係づけながら指導すると効果的である。

→類似する機能・文型はあわせて指導する。

#### ●機能番号3「願望」

表現意図のほとんどが「思ったことの内容」である。具体的な会話（「」）ではなく、地の文の間接話法で用いられることが多いと言える。一方、文型番号219「きいてみたい～」に比べてより口語的な220「あげるのになあ。」は、「」に引用される直接話法で用いられる。これは、表現意図が「言ったこと」であることや、文種が「物語文」であることから裏付けられる。

→口語か文語かによって指導する領域や文種、表現

意図を決める。

### ●機能番号5「勧告・勧誘」

口語的で常体の14番「～したらどうだろう。」が文種「話し合い」になり、書きことば的で丁寧な15番「ぜひ～ください。」が文種「手紙文」に多いことは、指導の際の領域や文種の適否判断に関わる。

### ●機能番号11「後悔・残念」

6番目に文例抽出数が多い(20文例)機能である。しかも文型は番号25「～(て・で)しまった～」のみである。表現意図の大半は「行動・したこと・すること」と「出来事・結果」である。これらの表現は、ほとんどの生活叙述に用いられる。実際、文種も題材も「行動」や「出来事」を含む多様なものになっている。

### ●機能番号12「逆接・予想外」

4番目に文例抽出数が多い(28文例)機能である。含まれる文型が9種有り、機能番号25番「原因・理由」(13文型)、26番「並列・累加・合説」(14文型)、27番「対比・類比・分説・選択・様態」(16文型)に次いで文型が多様である。これらの機能には、同じような内容を表現するのに多くの文型があると言うことであり、選択した文型によって細かな差異を表現できる反面、習得する文型が多く、負担になるとも言える。この12番には、「～が～」「～のに～」「～けど～」のように接続助詞を含む文型と、「ところ～」「しかし～」のように接続詞を含む文型がある。一般に、接続助詞は接続詞に先行して下の学年から使用され始める。適切な指導学年を考える際は、この違いの他に、改まった書きことば(「ところ～」「しかし～」)か日常口語かといったことも考慮する必要がある。

→文型数が多い機能は表現力向上に有効であるが、学習負担が大きい。

→言語発達研究に基づいた従来の指導順序に従って、接続助詞を含む文型は下学年から、接続詞を含む文型は上学年になってから指導するとよい。

### ●機能番号14「予想・推定」

表現意図に「思ったことの内容」が多い。機能から考えて当然であるが、それを含むどのような文種の指導の際に使用頻度が高いか考えることが大切になる。「説明型・説得型」では、既定のことや観察・調査の結果を述べる文種(記録文や報告文)ではなく、その後の推移・変容など未定のことや書き手の見解を述べる文種(意見文など)に適していると言

える。また「語り型」では、出来事・経験の想起・報告が中心になる文種(生活文)よりは、書き手個人の思いが述べられる文種(生活感想文や読書感想文)などが適しているのではないだろうか。

→機能によって、主観叙述系の文種か客観叙述系の文種かを判断する。

### ●機能番号15「否定」

表現意図は「行動・したこと・すること」と「出来事・結果」が占めている。これは今回抽出対象とした「語り型」文種においては、述べられる「行動」や「出来事」を否定する表現として用いられることを意味するが、「説明型・説得型」では、予想外の現象の観察や期待はずれの結果の叙述に用いられ、自らの立場・意見を述べるために他者の意見を否定する際に用いられ、示唆している。

→機能の対象(この場合「否定」の対象)が事象・現象であるか、意見・主張であるかによって、主観叙述に用いるか客観叙述に用いるかを判断する。

### ●機能番号17「反論」

文型番号58の「たしかに、～、でも、～」は単独の文に用いられる文型ではなく、連文に用いられる文型である。しかも、意見文に典型的で高学年になってようやく使用可能となる「反論の先取りからの再反論」の機能をもつものである。したがって、今回の「語り型」(生活叙述)からの収集は1文例に過ぎなかったと言うことである。

### ●機能番号22「仮定条件」・23「確定条件」

これら「条件の表現」が用いられるようになると小学生の書く文章にも深みが出てくる。当然、このような条件付きの認識が可能になる発達段階を迎えてからのことではあるが、稿者の実践経験では小学校1年生にも見られる機能・文型である。両者を比べるといくつかの特徴的な違いが見える。まず、文例数である。仮定条件に比べて確定条件が2倍以上である。これはそのまま小学生の使用可能性・使用頻度として理解してよいであろう。また、確定条件の表現意図が「行動」「出来事」であるのに対して、仮定条件は「思ったことの内容」である。実際の行動や出来事は「仮定」するものではなく、「確定」したものとして表現され、仮定は人間の思慮として表現されるものと言うことである。

### ●機能番号25「原因・理由」

2番目に文例抽出数が多い(41文例)機能である。

文型も13種類と多様である。多様な文型表現で頻繁に用いられる機能・文型ということになる。表現意図は、「行動」「出来事」と「思ったこと」に2分されるが、叙述形式（特に文末）が、原因も結果も「行動」や「出来事」としてそのまま述べるものであるか、原因を推定して「～だと思ひます。」と述べるものであるかの違いである。表現する機会（この機能・文型を使用する機会）の差はない。また、機能番号12「逆説・予想外」の場合と同様、接続助詞を含む文型か接続詞を含む文型かの違いや、書き言葉の文型か日常口語の文型かの違いに応じた指導が求められる。特に文型番号78「なぜなら、～だからです。」は高学年になっても使用頻度が低い文型である。指導機会の工夫が必要である。

#### ●機能番号26「並列・累加・合説」

5番目に文例抽出数が多い（25文例）機能である。内訳も14文型と細かい。並列して表したり累加して述べたりする対象が、行動や出来事、人や物、感覚・認識（「おもしろい」「わからない」等の形容詞やその対象事態の表現）のように多様であるため、汎用性の高い機能・文型である。2年生の線条的文章表現に特有の、「～して、～して～」や「～から、～から～」等の接続助詞による長文をあらためる指導と関連づける必要がある。また合説の「～も」は、分説の「～は」と対比しながら指導すると有効である。

→反対の機能の文型を組み合わせると、能率も理解度も向上し、効果的である。

#### ●機能番号27「対比・類比・分説・選択・様態」

平成26年度の研究で抽出・収集した505の文例の中で、最も多い47文例を擁する機能・文型である。内訳も全機能の中で最も多い16文型である。文種や表現意図は多岐にわたっている。つまり多様な表現ニーズに応じる文型であるということになるが、この機能に関しては「比喩・比較」を新設して「様態」と統合したり、「対比」「類比」「分説」を統合したりする機能の再編が必要であった。そうすると、これほどの文例数や文型数にふくらむことはなかったと言える。

#### ●機能番号28「完了」・29「未完了」

これは、前述の27番とは反対に、統合してもよかった機能である。2番の「受益」の「相手側行為」「自分側行為」ように下位分類することもできる。

→この二つの機能は、対比しながら組み合わせると

導すると効果的である。

#### ●機能番号32「同時」

この機能は1年生でも自然と使えるようになる場合があるが、意図的・計画的に指導することによって、児童が書き表そうとしている内容（いわゆる「想」）を言語化することの助けとなる。「語り型」の生活叙述には、児童が経験した事態が含まれることが多い。しかもその事態は様々な側面をもち、複数の出来事が混在一体となっている場合が多い。これを言語化するには、経験した事態を要素に解きほぐし、言語の継時性・線条性に合わせて優先順位を決め、順番に接続しなければならない。こうした作業の中で、この「同時」の文型が使えらると、書き手の負担が軽減されるだけでなく、書かれた文章の描写性が向上する。

#### ●機能番号41「程度」

15文例を含む比較的規模の大きい機能である。程度の表現は出来事の描写に用いられることが多く、抽出された表現意図にもその傾向が現れている。文型番号281番は、「比喩」とも言えるものであり、文型の所属機能の判断はむずかしい。両方に含める方法もあるが、統計処理する際にダブルカウントに注意を要する。

#### ●機能番号42「伝聞」

これは、文型番号148を用いて指導される機能として、多くの教師に認識されている。大切なことは、書き手の1人称視点で、自らの直接経験や思いを述べる直接話法ではなく、他者の経験の説明やメッセージの仲立ちをする間接話法の表現だということである。

→「引用」やメディアリテラシーの指導と合わせて、「伝聞」の機能を理解させ、文章表現における正確性、客観性の大切さに気づかせる。

#### ●機能番号44「解説」

説明文や報告文であれ、手紙等の「語り型」の文種であれ、重要なことは、この機能の文型が書き手と読み手のインフォメーションギャップへの配慮に用いられる文型だということである。こうした「解説」の文型が使えるようになること以上に、読み手にとって分かりやすい述べ方を工夫しようとする姿勢を身に付けることが価値ある学びである。

#### ●機能番号49「状態変化（結果）」

これは機能番号59「状態変化（開始）」と統合するか、あるいは関連づけて指導すべき機能・文型で

ある。ただし、文型で表現する状態を書き手がどの局面（開始か結果か）と考えるか、読み手がどの局面ととらえるかは個別で恣意的なものになる。児童にとってこの区別の理解は困難である。したがって今後は、統合再整理を考えなければならない。

#### ●機能番号63「使役」

機能番号1・2の「授益」「受益」と同様に、他者との関わり、やりとりを表す機能・文型である。文型番号182「～させ」を用いて「行動・したこと・すること」を表現する。「～させてもらいました」のように、自分側行為を表し、複数の機能が併せ持ちいられる（使役＋受益）ことも多い。指導の際は、ひとつひとつの機能・文型を分析して理解させることが重要である。

→文型指導では、複数の文型を併用する指導と、個別の機能・文型に分けて理解する指導の両方が大切である。

#### ●機能番号65「漸次変化」

これは、文種や表現意図の傾向よりも、一定の時間スパンのある事態を表現する文型である点に特徴がある。「説明型・説得型」であれば、動植物や天気などの観察記録文や、展望を述べる意見文などで用いられる。

#### ●機能番号67「理由不明確」

明確な判断ではなく、感覚の表現であるという共通点を活かし、80番の「無自覚経過」などと合わせて指導するとよい。ただし、67番が「感想・感じたこと」を直接的に表すのに対して、80番は「出来事・結果」を表すことが多い点に注意が必要である。

### Ⅲ. むすび

平成26年度の論文で述べた、平成27年度の課題は、文型ごとに使用頻度の高い文種及び表現意図を明らかにすることと、文型指導の方法を解明することであったが、これはほぼ達成した。指導方法の開発においては、奥津敬一郎氏が提唱する英語文型指導の段階（mm→pp→cc）を、国語文型の取り立て指導（直接指導）に導入する。この直接指導を踏まえて、作文活動の中で文型を自在に活用する段階（間接指導）につないでいくことが適切であると考えている。mm（mimicry memorize）段階では、「読むこと」教材から文型を含む文例を探し、これを視写したり音読したりして、模倣し記憶する。pp（pattern practice）段階では、これらの文型を使って短文を

作り、型の反復練習をする。ここまでの2段階で、Ⅱ-2に述べた「→」以下の指導ポイントが有効である。そしてcc（control conversation）段階では、書こうとする題材（経験とその認識）を文型という認識フィルターを通して見直し、実作する。この段階の指導には、附属小学校の中村教諭の実践が該当する。このような実践に、今回の成果である機能・文型ごとの使用文種・表現意図・題材の設定が有効な資料となる。このように、言語事項指導として文型を取り立てて指導する（mmとppの直接指導）場合や、作文実作の中で文型指導を行う（ccの直接指導）場合、そして間接指導の場合には、児童にも分かる学習用語としての機能名称を工夫することが求められる。学習用語の例は、中村実践の詳細の検討とともに、研究成果報告の冊子（最終年度の経費に制作費を計上）で今年度内に発表する予定である。

3年間の本研究で残った課題は、研究期間に得られたデータ（各年度の論文の表）の統合と、その統合の過程で機能・文型・文例の重複の再点検を行うこと、及びより適切な機能・文型分類のための再点検を行うことである。

<注>

\*1：「小学校学年別「作文指導文型」に関する研究（1）－説明型・説得型の文種に用いる文型の抽出と学年設定－」平成26年3月『学芸国語国文学』第46号

\*2：「小学校学年別「作文指導文型」に関する研究（2）－「語り型」の文種に用いる文型の抽出と学年設定－」平成27年3月『秋田大学教育文化学部教育実践研究紀要』第37号

#### Summary

This paper discusses what genres, what types of content to be expressed, and what topics are appropriate for learning sentence patterns which elementary school students use in writing composition. It also classifies sentence patterns which are commonly used in the following three types of essays: Informative Type, Persuasive Type, and Narrative Type. Of the three types of essays, sentence patterns used in the Narrative Type essay are organized in the form of a table, while those used in the Informative Type essay and the

Persuasive Type essay are discussed in relation to genres and types of content to be expressed. As a result of the discussion, the paper refers to points to note in teaching these sentence patterns.

**Key Words** : elementary school, composition/essay writing, sentence patterns, function of expressions, writing genre/genre of essay, intention of expressions

(Received December 22, 2015)

表：「語り型」の機能・文型ごとの使用文種・表現意図ほか

機能番号	機能	文型番号	文例・文型(下線文字)	文種	言葉の使い方・表現意図	記号	題材
1	授益	217	貧しい人々のための～	感想	説明	M	考えたこと・感想
				生活文	行動・したこと・すること	K	出来事・思い(学級会で言いたいことが伝わった)
		218	きってやりました。	物語文	行動・したこと・すること	K	「おおきなふぶ」の続き
				生活文	行動・したこと・すること	K	妹とおふろに入ったこと
1	見せてあげたい。	談話 インタビュー	思ったことの内容	K	白神山地旅行		
		生活文 (文集)	思ったことの内容	M	思い出		
2	授益 (相手側行為・自分側行為)	2	つれて行って <u>く</u> れて	手紙文	行動・したこと・すること	T	保けん堂へつれて行ってくれた人へ
				紹介文	行動・したこと・すること	M	水泳の得意な友だちの紹介
				生活感想文	行動・したこと・すること	T	お年寄りとの交流会でおばあちゃんと知り合ったこと
				生活報道 (スピーチ)	行動・したこと・すること	T	長野のおじいちゃんの家へ行ったこと
				スピーチ	行動・したこと・すること	T	写真の思い出
				話し合い	行動・したこと・すること	M	経験や感想
				物語文	言ったこと	T	3年生の男女が地図を見ながらお城へ行くお話
				詩	言ったこと	K	自分の名前の意味
				生活文	行動・したこと・すること	T	生活経験(遠足・ぎょうざづくり)
		3	きそ <u>つ</u> てもら <u>っ</u> て、～	生活感想文	行動・したこと・すること	T	お年寄りとの交流会でおばあちゃんと知り合ったこと
				自己紹介	行動・したこと・すること	K	成長した自分について
				スピーチ	行動・したこと・すること	M	箱で貝を拾ったこと
				感想	思ったことの内容	M	考えたこと・感想
				生活文	行動・したこと・すること	M	給食当番をしたこと
				感想文	思ったことの内容	M	感想
				スピーチ	行動・したこと・すること	K	箱で貝を拾ったこと
				談話 インタビュー	思ったことの内容	M	気づいたこと・想像したこと(あざらしの写真)
				感想	思ったことの内容	M	白神山地旅行
3	きいて <u>み</u> たい～	感想	思ったことの内容	M	考えたこと・感想		
		スピーチ	思ったことの内容	K	してきた・している・したい こと(←輪車乗り)		
220	あげるのに <u>な</u> あ。	生活文	思ったことの内容	M	上履き洗い		
		生活文	思ったことの内容	M	給食当番をしたこと		
4	依頼・要求	12	教えてもら <u>い</u> たい～	物語文	言ったこと	T	思い出
				生活文	思ったことの内容	M	給食当番をしたこと
5	勧告・勧誘	221	～ <u>直</u> しよう。	紹介文	行動・したこと・すること	M	水泳の得意な友だちの紹介
				感想	思ったことの内容	M	考えたこと・感想
		222	思い出 <u>し</u> て <u>め</u> よう～	発表	伝えたこと	K	本の紹介(感想)
				つぶやき	思ったことの内容	M	脚注の心内語
		14	「 <u>読書リレー</u> 」を <u>し</u> たら <u>ど</u> う <u>だ</u> らう。	物語文	言ったこと/思ったことの内容	T	うさぎとまがりんごをとる話
15	<u>せ</u> ん <u>見</u> に来て <u>く</u> ださい。	話し合い	思ったことの内容	M	アイデア		
		手紙文	伝えたこと	T	おばあちゃんへ 学習発表会への誘い		
8	意思	223	おしろまで行く <u>こ</u> に <u>し</u> ました。	生活文	行動・したこと・すること	M	社会科見学の申込み・お礼
				生活文 (文集)	行動・したこと・すること	M	くらぐもへあてた手紙
		19	出 <u>よ</u> うと <u>す</u> よ～	感想文	感想・感じたこと	M	感想
				スピーチ	行動・したこと・すること	T	おばあちゃんへ 学習発表会への誘い
20	<u>も</u> うおきわすれり <u>し</u> ない。	生活文	行動・したこと・すること	K	気づいたこと・想像したこと(あざらしの写真)		
		物語文	思ったことの内容	M	友達との関わり(サッカーをいっしょに)		
10	反意	24	<u>つ</u> い～ずぎてしまい、～	物語文	思ったことの内容	K	トラックのおちやがねずみとカトムシを助ける話
				自己紹介	行動・したこと・すること	T	成長した自分について
11	後悔・残念	25	ころん <u>で</u> し <u>ま</u> った～	随筆	行動・したこと・すること	K	「灯台下暗し」の経験
				手紙文	行動・したこと・すること	T	保けん堂へつれて行ってくれた人へ
				紹介文	出来事・結果	K	調べ学習のアンケートへの協力依頼とお礼
				紹介文	行動・したこと・すること	M	社会科見学の申込み・お礼
				自己紹介	行動・したこと・すること	T	水泳の得意な友だちの紹介
				スピーチ	出来事・結果/行動・したこと・すること	M	本の紹介
					説明		物語の紹介
					行動・したこと・すること	T	成長した自分について
					スピーチ		写真の思い出



21	強顔・驚き	240	なんよ～	生活文	感想・感じたこと	M	道場で竹の手を見つけたこと		
		241	書いてあるではないか。	随筆	出来事・結果	K	「灯台下暗し」の経験		
		65	ひとりてたびにでるなんよ～	紹介文	感想・感じたこと	M	本の紹介・感想		
				生活感想文	思ったことの内容	T	お年寄りの交流会でおばあちゃんと知り合ったこと		
				スピーチ	感想・感じたこと	K	夏休みの思い出(祖母宅・かぶと曲)		
発表	感想・感じたこと			M	本の紹介(感想)				
22	仮定条件	242	むちゅうになつて～	自己紹介	行動・したこと・すること	T	成長した自分について		
		243	資格を取らないと～	スピーチ	説明	M	6年間の出来事・思い出について思うこと		
		244	水の中だと～	生活文	思ったことの内容	T	夏休み前(1学期)にできるようになったこと・水泳		
		67	ぼくだった～	生活文	思ったことの内容	M	弟がケークに手を突っ込んで大笑いしたこと		
		68	大人になった～	手紙文	思ったことの内容	T	二十歳の自分へ		
		71	おかしかった～	生活文	出来事・結果	K	一年生から二年生の今までやっている神楽のこと		
		72	向こうについてくれるなら、～	感想文	思ったことの内容	M	感想		
23	確定条件	245	見つけるよすぐに、～	生活感想文	行動・したこと・すること	K	クラス替えについて思ったこと		
				スピーチ		T	箱で貝を拾ったこと		
				生活文		T	生活経験(どんぐりを見つけた)		
						K	夏休み前(1学期)にできるようになったこと・水泳		
						K	上履き洗い		
		73	発表したら、おどろいてました。	礼状	出来事・結果	M	社会科の校外学習の見学先へ		
				紹介文	出来事・結果	M	水泳の得意な友だちの紹介		
				生活感想文	行動・したこと・すること	T	お年寄りの交流会でおばあちゃんと知り合ったこと		
				生活叙述(スピーチ)	行動・したこと・すること	T	長野のおじいちゃんの家へ行ったこと		
				生活文	行動・したこと・すること	K	夏休み前(1学期)にできるようになったこと・水泳		
24	試行	74	話し合ってみてください。	読書感想文	伝えること/行動・したこと・すること	T	カツムリを見た		
				生活叙述	伝えること/行動・したこと・すること	M	ザリガニの脱皮		
				発表	行動・したこと・すること	K	社会科の校外学習の見学先へ		
				生活文	行動・したこと・すること	T	水泳の得意な友だちの紹介		
				感想カード	行動・したこと・すること	M	お年寄りの交流会でおばあちゃんと知り合ったこと		
				読書感想文	行動・したこと・すること	T	長野のおじいちゃんの家へ行ったこと		
					行動・したこと・すること	K	夏休み前(1学期)にできるようになったこと・水泳		
25	原因・理由	246	そこで、～	依頼状	思ったことの内容	T	調べ学習のアンケートへの協力依頼とお礼		
				自己紹介	行動・したこと・すること	K	成長した自分について		
				物語文	説明	M	「おおきなぶ」の続き		
		247	きせつによまちはがい～	礼状	説明	M	社会科の校外学習の見学先へ		
		248	どうしてかというよ、～からです。	紹介文	説明	M	水泳の得意な友だちの紹介		
		249	人が多く入ったために山がよこされる～	生活文	伝えること/説明	M	友達との関わり(ありがとう)		
		250	それで、～	講話インタビュー	出来事・結果	K	白神山地旅行		
				スピーチ	行動・したこと・すること	K	してきた・している・したい こと(一輪車乗り)		
				感想	考えたこと/感想	M	調べて気づいたこと		
		75	だから、～	生活文	出来事・結果	K	調べて気づいたこと		
		82	原因・理由	77	なま一人女のよというよ、～からです。	講話インタビュー	思ったことの内容	K	白神山地旅行
						生活叙述(スピーチ)	伝えること	T	長野のおじいちゃんの家へ行ったこと
						スピーチ	思ったことの内容	K	気づいたこと・想像したこと(あざらしの写真)
				78	なまなら、～だからです。	生活叙述	説明	M	電車で中で空き缶を捨てることを躊躇した
				80	写っているからです。	感想文	説明	M	本・物語の感想
82	原因・理由			聞いたよ～	生活文	思ったことの内容	K	一年生から二年生の今までやっている神楽のこと	
					スピーチ	思ったことの内容	K	気づいたこと・想像したこと(あざらしの写真)	
					生活文	行動・したこと・すること	K	出来事・思い(学級会で買いたいことが伝わった)	
					手紙文	行動・したこと・すること	T	二十歳の自分へ	
		紹介文	出来事・結果		M	好きな食べ物・得意なこと、好きな季節			
		生活感想文	行動・したこと・すること		M	本の紹介・感想			
82	原因・理由	聞いたよ～	生活感想文	行動・したこと・すること	T	お年寄りの交流会でおばあちゃんと知り合ったこと			
			インタビュー	思ったことの内容	M	クラス替えについて思ったこと			
			つづやき	思ったことの内容	M	経験と思い出の談話			
			物語文	説明	K	パンフレット推敲の心内語			
			生活文	行動・したこと・すること	K	「おおきなぶ」の続き			
感想文	思ったことの内容	T	1年間であらゆる心にのこっていること・遠足の思い出						
	生活文	行動・したこと・すること	K	上履き洗い					
	生活文	行動・したこと・すること	K	妹とおふろに入ったこと					
	感想文	思ったことの内容	M	弟がケークに手を突っ込んで大笑いしたこと					
	感想文	思ったことの内容	T	はっぴょうしておもったことをかきましよう					

25	原因・理由	83	ちかもれ <b>な</b> ので、～	生活文	見たこと/感想/感じたこと	K	ザリガニつり
			～ <b>だから</b> です。	手紙文	思ったことの内容	T	二十歳の自分へ
		84	～ <b>だから</b> です。	紹介文	行動・したこと・すること	M	好きな食・物、得意なこと、好きな季節
				生活文	見たこと/感想/感じたこと	K	妹とおふろに入ったこと
85	～ <b>こわく</b> て、～	生活文	感想/感じたこと	T	夏休み前(1学期)にできるようになったこと・水泳		
		絵日記	思ったことの内容	T	生活経験(祖父宅・きゅうり・水族館)		
26	並列・累加・合説	251	これ <b>から</b> ～	礼状	伝えること	M	社会科の校外学習の見学先へ
			252	ほかに <b>も</b> あります。	紹介文	伝えること	M
		253	ただ <b>おもしろい</b> という <b>だけ</b> でなく、心の温かくなる <b>もの</b> もあります。	発表	説明	K	本の紹介(感想)
				254	それと～	インタビュー	説明
		255	それ <b>から</b> ～	物語文	言ったこと	T	体が縮んで危険な目にあうがコオロギに助けられて戻る話
				256	それ <b>に</b> ～	生活文	行動・したこと・すること
		257	特産品作り <b>に</b> ～	依頼状	思ったことの内容	T	調べ学習のアンケートへの協力依頼とお礼
				生活文	行動・したこと・すること	M	給食当番をしたこと
		258	また、～	随筆	行動・したこと・すること	K	蒸がケーキに手を突っ込んで大笑したこと
				259	ただ <b>自然</b> を楽しむ <b>だけ</b> でなく～	感想文	行動・したこと・すること
		88	バック <b>し</b> た <b>ら</b> い、～手をつない <b>だ</b> りて、～	スピーチ	行動・したこと・すること	K	白神山地旅行
				発表	行動・したこと・すること	K	してきた・している・したい こと(一輪車乗り)
		90	わからない <b>よ</b> と、体がはずんでくると <b>よ</b> と～	感想	出来事・結果	M	読書感想の発表
				手紙文	感想/感じたこと	T	二十歳の自分へ
		91	かわい <b>い</b> し～	スピーチ	思ったことの内容	K	気づいたこと・想像したこと(あざらしの写真)
				生活文(手紙)	出来事・結果	M	おじちゃんへ近況を知らせる
92	ひらが <b>な</b> ～	見たこと	見たこと	T	生活経験(どんぐりを見つけた)		
		生活文	感想/感じたこと	T	学校や家でしたこと・音楽会		
93	自分たち <b>で</b> よくできたと思います。	礼状	思ったことの内容	T	妹とおふろに入ったこと		
		自己紹介	思ったことの内容	M	調べ学習のアンケートへの協力依頼とお礼		
27	対比・類比・分脱・選択・様態	260	やめる <b>の</b> 後～	自己紹介	行動・したこと・すること	T	成長した自分について
			261	あ <b>ま</b> い <b>に</b> ～	読書感想文	感想/感じたこと	T
		262	重 <b>さ</b> で～待っていた <b>か</b> の <b>よ</b> うに～	発表	出来事・結果	K	本の紹介(感想)
				263	それと <b>も</b> ～	詩	出来事・結果
		264	どんぐりに <b>は</b> いろいろなかたちや～	詩	思ったことの内容	M	詩のアイデアのつぶやき
				生活文	思ったことの内容	T	生活経験(どんぐりを見つけた)
		265	ど <b>つ</b> も <b>が</b> おもしろい <b>か</b> おもしろ <b>か</b> 、～	生活文	行動・したこと・すること	T	夏休み前(1学期)にできるようになったこと・水泳
				268	楽し <b>ま</b> う～	手紙文	見たこと/感想/感じたこと
		スピーチ	感想/感じたこと			K	気づいたこと・想像したこと(あざらしの写真)
		268	楽し <b>ま</b> う～	生活文	行動・したこと・すること	T	学校や家でしたこと・音楽会
				発表	出来事・結果	K	思い出に残っていること(妹が生まれる前後)
		268	楽し <b>ま</b> う～	生活文	見たこと	K	思い出に残っていること(妹が生まれる前後)
				生活文	行動・したこと・すること/見たこと	K	出来事・思い(学級会で言いたいことが伝わった)
		268	楽し <b>ま</b> う～	生活文	行動・したこと・すること	T	読書感想
				読書感想文	見たこと/感想/感じたこと	T	生活経験(祖父宅・きゅうり・水族館)
94	いぬに <b>は</b> 、～。わにに <b>は</b> 、～。	物語文	行動・したこと・すること	K	「おおきなかぶ」の続き		
		生活文	行動・したこと・すること	K	妹とおふろに入ったこと		
96	喜んでる様子 <b>が</b> なかった。	生活文	見たこと	K	出来事・思い(学級会で言いたいことが伝わった)		
		生活叙述(スピーチ)	伝えること	T	長野のおじちゃんの家へ行ったこと		
101	二時間 <b>くら</b> いです。	生活文	感想/感じたこと	K	思い出に残っていること(妹が生まれる前後)		
		物語文	出来事・結果	K	女の子と犬が不思議な世界へ		
102	いつも <b>よ</b> うに～	詩	思ったことの内容/行動・したこと・すること	K	ルリタチハの幼虫を見て		
		生活文	出来事・結果	K	とびほこ		
107	「 <b>の</b> 置 <b>う</b> が、いかな。	生活文	行動・したこと・すること	T	出来事・思い(学級会で言いたいことが伝わった)		
		つぶやき	思ったことの内容	M	パンフレット推薦の心内書		
108	雪だるま <b>み</b> たい <b>に</b> なりました。	礼状	出来事・結果	K	社会科見学の申込み・お礼		
		紹介文	感想/感じたこと	T	好きな食・物、得意なこと、好きな季節		
109	もみじの <b>よ</b> うな～	詩	見たこと	K	ルリタチハの幼虫を見て		
		生活文	感想/感じたこと/見たこと	M	夏休み前(1学期)にできるようになったこと・水泳		
110	ひける <b>よ</b> うになりた～	生活文	見たこと	K	生活経験		
		手紙文	思ったことの内容	T	思い出に残っていること(妹が生まれる前後)		
110	ひける <b>よ</b> うになりた～	生活文	思ったことの内容	T	二十歳の自分へ		
		紹介文	出来事・結果	M	おじちゃんへ近況を知らせる		
110	ひける <b>よ</b> うになりた～	生活文	感想/感じたこと	M	物語の紹介		
		生活感想文	見たこと/感想/感じたこと	T	春休みに秋田へ行ったこと		
110	ひける <b>よ</b> うになりた～	自己紹介	行動・したこと・すること	T	成長した自分について		
		スピーチ	出来事・結果	K	してきた・している・したい こと(一輪車乗り)		
110	ひける <b>よ</b> うになりた～	スピーチ	思ったことの内容	K	気づいたこと・想像したこと(あざらしの写真)		
		生活文	出来事・結果	T	体が縮んで危険な目にあうがコオロギに助けられて戻る話		
110	ひける <b>よ</b> うになりた～	物語文	行動・したこと・すること	K	「おおきなかぶ」の続き		
		詩	行動・したこと・すること/感想/感じたこと	K	投票参観日のこと		
111	重 <b>さ</b> で～大きななへに入った <b>よ</b> うな～	詩	行動・したこと・すること	K	ルリタチハの幼虫を見て		
		感想文	出来事・結果	M	自分が成長したと思うこと		
111	重 <b>さ</b> で～大きななへに入った <b>よ</b> うな～	詩	思ったことの内容/見たこと	M	風神雷神を見た感想		
		詩	思ったことの内容	K	妹とおふろに入ったこと		

28	完了	267	あえ、なかつたよ。	手紙文	行動・したこと・すること/出来事・結果	T	保けん室へつれて行ってくれた人へ				
		268	ようやく泣きやんで〜	スピーチ	行動・したこと・すること	T	写真の思い出				
		116	やっとなでできるようになりました。	紹介文	行動・したこと・すること	T	好きな食べ物・得意なこと、好きな季節				
スピーチ	出来事・結果			K	気づいたこと・想像したこと(あざらしの写真)						
物語文	感想・感じたこと			K	背が縮んだ自分						
29	未完了	269	まだ、〜	生活文	出来事・結果	K	思い出に残っていること(妹が生まれる前後)				
				スピーチ	出来事・結果	K	気づいたこと・想像したこと(あざらしの写真)				
				インタビュー	様子	M	経験と思い出の談話				
				物語文	説明	K	背が縮んだ自分				
				生活文	出来事・結果	K	一年生から二年生の今までやっている神楽のこと				
31	継続・継続	270	そこで〜	生活文	出来事・結果	K	ザリガニ・かたつむり・ミニマトの作文の感想				
				依願状	思ったことの内容	K	出来事・思い(学級会で言いたいことが伝わった)				
				271	すると〜	物語文	出来事・結果	T	体が縮んで危険な目にあうがコオロギに助けられて眠る話		
						生活文	行動・したこと・すること	M	虫の冒険		
								K	思い出に残っていること(妹が生まれる前後)		
120	しかられておちやめると〜	自己紹介 インタビュー	行動・したこと・すること	T	成長した自分について						
121	そして〜	物語文	行動・したこと・すること	M	経験と思い出の談話						
32	同時	122	わらいながら〜	紹介文 感想文	行動・したこと・すること	M	「おおきななぶ」の続き				
				物語文		M	本の紹介・感想				
				生活文		T	自分にも起こりうる現実的場面				
						K	生活経験(遠足・ぎょうざづくり)				
						M	雨の日の登下校				
33	当該時点	272	そのとさ〜	生活感想文	感想・感じたこと	T	思い出に残っていること(妹が生まれる前後)				
				感想文	出来事・結果	M	給食当番をしたこと				
				273	立ちどしたら〜	詩	行動・したこと・すること	K	思い出		
				274	歩いていくと〜	生活文	行動・したこと・すること	M	白神山地旅行		
				124	買ってもらった物に、〜	自己紹介 生活文	行動・したこと・すること	T	成長した自分について		
125	あとちょっとで手がどくというところで、〜	物語文	行動・したこと・すること	K	学校や家でたこと・音楽会						
34	経過	126	読んでいくうちに〜	紹介文 感想文	行動・したこと・すること	K	トラックのおもちゃがねずみとカブトムシを助ける話				
				35	継続	275	ずっと〜	紹介文	行動・したこと・すること	M	本の紹介
								詩	出来事・結果	K	水泳の得意な友だちの紹介
128	まだ〜の重宝だ。	物語文	説明	K	一年生のふれあい						
36	置後	276	はこから出してすぐ〜	詩	見たこと	K	背が縮んだ自分				
				129	四年生になつたばかりのころ〜	生活文	行動・したこと・すること	M	弟がケーキに手を突っ込んで大笑いしたこと		
						生活文	出来事・結果	T	弟のこと		
37	区分	277	クラスごとに、〜	生活文	行動・したこと・すること	T	一年間の思い出				
				130	くだんま〜	手紙文 (案内状)	行動・したこと・すること	T	一年生から二年生の今までやっている神楽のこと		
						生活文	出来事・結果	M	思い出に残っていること(妹が生まれる前後)		
38	範囲・限定	278	一年生から六年生まで、〜	手紙文 (案内状)	伝えること	T	出来事・思い(学級会で言いたいことが伝わった)				
				詩	行動・したこと・すること	K	おばあちゃんへ 学習発表会への誘い				
				131	なかでも〜	感想文	説明	M	調べて気づいたこと		
						生活文	行動・したこと・すること	T	学校や家でたこと・音楽会		
						出来事・結果	K	思い出に残っていること(妹が生まれる前後)			
				133	わたしだけ	生活叙述	伝えること	T	長野のおじいちゃんの家へ行ったこと		
						行動・したこと・すること	M	出来事・思ったこと			
思ったことの内容	M	電車の中で空き缶を捨てることを躊躇した									
138	ふしぎなものばかり〜	詩	出来事・結果	K	友達と登校の誘い・迎えに来る						
		紹介文 感想文	出来事・結果	K	本の紹介						
		スピーチ	行動・したこと・すること	K	してきた・している・したい こと(一輪車乗り)						
39	期限	279	あと五分で〜	感想文	見たこと	M	嵐神楽神楽を見た感想				
				生活叙述	出来事・結果	M	出来事・思ったこと				
				自己紹介	行動・したこと・すること	T	成長した自分について				
40	期間	280	朝六時から七時まで〜	インタビュー	行動・したこと・すること	M	経験と思い出の談話				
				281	こまってしまうほど〜	発表	出来事・結果/説明	K	本の紹介(感想)		
						紹介文	説明	M	物語の紹介		
						物語文	説明	M	自分にも起こりうる現実的場面		
41	程度	282	たまたま〜	インタビュー	行動・したこと・すること	M	経験と思い出の談話				
				283	すく〜	感想文	出来事・結果	M	感想		
						感想文	出来事・結果	M	感想		
				143	三年かかると〜	礼状	出来事・結果	K	社会科見学の申込み・お礼		
						紹介文	行動・したこと・すること	M	本の紹介・感想		
						スピーチ	行動・したこと・すること	T	水泳の得意な友だちの紹介		
生活文	行動・したこと・すること	T	夏休みの思い出(祖母宅・かぶと虫)								
284	悪いことばになることがありません。	生活文	出来事・結果	M	思い出に残っていること(妹が生まれる前後)						
感想カード	感想・感じたこと	M	友達との関わり(なわとび)								
感想カード	感想・感じたこと	M	6年間の出来事・思い出について思うこと								
感想カード	感想・感じたこと	M	ザリガニ・かたつむり・ミニマトの作文の感想								

41	程度	144	あまり知られていないので～	つぶやき	思ったことの内容	M	パンフレット掲載の心内語				
		147	それほど～	話し合い	行動したこと・すること	M	経験や感想				
42	伝聞	148	名前になったまうです。	紹介文	伝えること	T	好きな食べ物・得意なこと、好きな季節				
					行動したこと・すること/伝えること	M	水泳の得意な友だちの紹介				
				生活感想文	伝えること	T	お年寄りとの交流会でおばあちゃん知り合ったこと				
					発表	K	春休みに秋田へ行ったこと				
44	解説	285	水泳とは～	インタビュー	説明	M	経験と思いの談話				
		286	取り落としたということ～	感想文	思ったことの内容	M	感想				
		156	なんでも手に入るという～	紹介文	伝えること/説明	K	本の紹介				
					説明	M	本の紹介・感想				
				スピーチ	行動したこと・すること	K	物語の紹介				
				生活文(文集)	説明	M	思い出				
158	協力していただきたいのです。	依頼状	伝えること	T	ザリガニ・かたつむり・ミニマトの作文の感想						
45	対象	160	伝統産業について～	依頼状	行動したこと・すること	T	調べ学習のアンケートへの協力依頼とお礼				
				発表	説明	K	本の紹介(感想)				
				生活叙述	行動したこと・すること	M	出来事・思ったこと				
				インタビュー	行動したこと・すること	M	経験と思いの談話				
46	頻繁・反復	287	なにかという～	生活叙述	行動したこと・すること	M	電車の中で空気を拾うことを躊躇した				
		288	また～	詩	行動したこと・すること	K	弟のこと				
		289	～するたびに～	随筆	出来事・結果	M	電車の中で空気を拾うことを躊躇した				
		161	よく、わすれものをするの～	紹介文	行動したこと・すること	M	本の紹介・感想				
47	立場	162	横山さんにとって～	インタビュー	説明	M	経験と思いの談話				
		290	かいたという～	感想文	思ったことの内容	M	嵐神雷神を見た感想				
		291	なみだがあふれてきた。	生活文	行動したこと・すること	K	出来事・思い(学級会で書いたこと(伝わった))				
				手紙文	行動したこと・すること	T	調べ学習のアンケートへの協力依頼とお礼				
49	状態変化(結果)	164	調べことになりました。	手紙文	出来事・結果	M	社会科見学の申込み・お礼				
					紹介文	行動したこと・すること/伝えること	M	おいちゃんへ近況を知らせる			
				生活感想文	出来事・結果	M	水泳の得意な友だちの紹介				
					感想・感じたこと	T	お年寄りとの交流会でおばあちゃん知り合ったこと				
				生活叙述(スピーチ)	出来事・結果	T	クラス替えについて思ったこと				
				自己紹介	行動したこと・すること	T	長野のおいちゃんの家へ行ったこと				
				スピーチ	出来事・結果	K	成長した自分について				
				生活文	思ったことの内容	K	してきた・したい こと(一輪車乗り)				
				感想文	出来事・結果	M	気づいたこと・想像したこと(あざらしの写真)				
				50	起点・視点・自発	165	昔から～	手紙文	行動したこと・すること	T	調べ学習のアンケートへの協力依頼とお礼
説明	K	社会科見学の申込み・お礼									
紹介文	出来事・結果	M	くらぐもへあてた手紙								
	生活感想文	行動したこと・すること	T					水泳の得意な友だちの紹介			
自己紹介	行動したこと・すること	T	クラス替えについて思ったこと								
つぶやき	説明	M	成長した自分について								
生活文	行動したこと・すること	K	一年生から二年生の今までやっている神楽のこと								
生活文	出来事・結果	T	体が痛んで危険な目にあうがコオロギに助けられて戻る話								
51	方向	292	あきらの屋敷に～					物語文	出来事・結果	T	思い出(竹とんぼをつつた)
		166	空にのびてとびたよ。					生活文	行動したこと・すること	T	思い出(竹とんぼをつつた)
54	目的地	170	探けん室まで～	手紙文	行動したこと・すること	T	探けん室へ行って行ってくれた人へ				
		171	たさん食べまで～	紹介文	行動したこと・すること	T	好きな食べ物・得意なこと、好きな季節				
自己紹介	成長した自分について			T	成長した自分について						
55	進度	171	たさん食べまで～	物語文	出来事・結果	K	「おおきなふ」の続き				
		56	予想通り	172	空っぽがいいと思います。	紹介文	思ったことの内容	T	好きな食べ物・得意なこと、好きな季節		
つぶやき	思ったことの内容/感想・感じたこと			M	脚注の心内語						
57	時間・場所・基準・手段	173	おいちゃんの家へ行くには、～	生活叙述(スピーチ)	行動したこと・すること	T	長野のおいちゃんの家へ行ったこと				
		174	交流会では～	行動したこと・すること/出来事・結果	T	お年寄りとの交流会でおばあちゃん知り合ったこと					
				伝えること	T	春休みに秋田へ行ったこと					
		175	いまでは、～	依頼状	行動したこと・すること	T	調べ学習のアンケートへの協力依頼とお礼				
58	区間	176	駅ぬらおいちゃんの家まで、～	生活叙述(スピーチ)	行動したこと・すること	T	長野のおいちゃんの家へ行ったこと				
		詩	見たこと	K	犬の足跡を見つけたこと						
59	状態変化(開始)	177	ときどきして書きました。	生活叙述(スピーチ)	感想・感じたこと	T	長野のおいちゃんの家へ行ったこと				
		60	目的	178	徹底させるために、～	談話	行動したこと・すること	K	白神山山旅行		
インタビュー	感想					M	読書感想の発表				
61	条件付き展開の「が」	180	連絡があったかと思えますが、～	自己紹介	行動したこと・すること	T	成長した自分について				
		181	ピアノをひけたいといけたい～	依頼状	行動したこと・すること	T	調べ学習のアンケートへの協力依頼とお礼				
62	二重否定	181	ピアノをひけたいといけたい～	手紙文	行動したこと・すること	T	二十歳の自分へ				

63	役役	182	体験を <b>書</b> いて～	礼状	行動・したこと・すること	K	社会科見学の申込み・お礼
				談話 インタビュー		M	白神山地旅行
				感想		M	考えたこと・感想
64	受け身	183	おいかげ <b>ら</b> れています。	生活文	行動・したこと・すること	K	妹とおふろに入ったこと
				物語文		K	一年生から二年生の今までやっている神楽のこと
65	漸次変化	184	<b>しだいに</b> 、～	随筆	出来事・結果/説明	K	詩とのかかわり
		185	<b>どんどん</b> 大きくなります。	生活文	出来事・結果	M	本の感想
		186	<b>だんだん</b> じょうずになったそうです。	随筆	行動・したこと・すること	M	感想
				随筆	行動・したこと・すること/伝えること	M	水泳の得意な友だちの紹介
				生活文	出来事・結果	K	一年生から二年生の今までやっている神楽のこと
66	当然	187	<b>もちろん</b> 、～	物語文	伝えること	M	思い出
67	理由不明確	188	<b>なんとなく</b> ～	随筆	説明	K	トラックのおもちゃがねずみとカブトムシを助ける話
		189	<b>なぜか</b> 、～	随筆	説明	K	詩とのかかわり
		190	<b>なんだか</b> ～	随筆	感想・感じたこと	M	読書感想の発表
				物語文	出来事・結果	K	背が縮んだ自分
				詩	感想・感じたこと	M	友達が発校の誘い・迎えに来る
				随筆	感想・感じたこと	M	読書感想の発表
				インタビュー	経験と思い出の談話	M	自分にも起こりうる現実的場面
68	転換	191	<b>では</b> 、～	随筆	説明	K	弟のこと
192	<b>とこで</b> 、～	随筆	説明	K	出来事・思い(学級会で言いたいことが伝わった)		
69	役割	193	レクレーション係 <b>として</b> ～	随筆	説明	K	弟がケーキに手を変つ込んで大笑いしたこと
70	行為条件	194	生活 <b>するうえで</b> 、～	随筆	説明	K	出来事・思い(学級会で言いたいことが伝わった)
71	即時	195	<b>すぐさま</b> ～	随筆	説明	K	白神山地旅行
72	当為	196	<b>直ちに</b> 、～	随筆	説明	K	とびばこ
73	曖昧	197	合っている <b>ように</b> 、合っていない <b>ように</b> ～	随筆	説明	K	「灯台下暗し」の経験
74	逆効果	198	<b>かえって</b> わからぬ。	随筆	出来事・結果	K	「灯台下暗し」の経験
75	偶然	199	<b>とよ</b> ～	随筆	説明	K	「灯台下暗し」の経験
76	条件	200	<b>ただ</b> 、～	随筆	説明	K	遠野のカッパ罫のこと
77	瞬時	201	<b>あっという間に</b> ～	生活文	出来事・結果	M	弟がケーキに手を変つ込んで大笑いしたこと
78	終了予告	202	<b>見る間もなく</b> ～	生活文	出来事・結果	M	弟がケーキに手を変つ込んで大笑いしたこと
79	付加	203	<b>これで</b> ～	生活文	伝えること	M	弟がケーキに手を変つ込んで大笑いしたこと
80	無自覚経過	204	<b>ついでに</b> ～	物語文	行動・したこと・すること	M	自分にも起こりうる現実的場面
				物語文	出来事・結果	M	自分にも起こりうる現実的場面
81	まとめ	205	<b>いつの間にか</b> ～	随筆	説明	M	感想
82	概数	206	<b>程度</b> ～	生活叙述	思ったことの内容	M	出来事・思ったこと
83	経験	207	五分 <b>ほど</b> 、～	生活叙述	行動・したこと・すること	M	出来事・思ったこと
84	再度	208	話 <b>んだ</b> ことがあります。	随筆	説明	M	感想
85	再発	209	<b>あらためて</b> ～	随筆	説明	M	感想
86	随流	210	音 <b>に</b> ～	随筆	説明	M	経験と思い出の談話
87	転換	211	<b>では</b> 、～	随筆	説明	M	経験と思い出の談話
88	場合・対応	212	インタビューした内容を <b>もと</b> に～	随筆	説明	M	経験と思い出の談話
		213	この出来事 <b>によって</b> ～	随筆	説明	M	電車の中で空き缶を捨てることを躊躇した
89	全部	214	相手 <b>によって</b> ～	随筆	説明	M	経験や感想
		215	<b>二つとも</b> ～	随筆	説明	M	讀べて気づいたこと
		216	<b>全く同じに</b> ～	随筆	説明	M	風神雷神図を見た感想